

産廃いわて

2016-06 平成28年9月2日発行

# かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



## 全国労働衛生週間



## できることからエコアクション

第67回全国労働衛生週間が始まります。働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。この機会に自主的な労働衛生管理活動の大切さを見直し、積極的に健康づくりに取り組みましょう。

### 【スローガン】

健康職場 つくる まもるは みんなが主役

【期間】10月1日から10月7日まで。

- 1 事業者や総括安全衛生管理者による職場巡視
- 2 労働衛生旗の掲揚、スローガンなどの掲示
- 3 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 4 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 5 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示など

なお、全国労働衛生週間の実効を上げるため、9月1日から9月30日までを準備期間とする。

### 重点事項

- (1) 改正労働安全衛生法に関する事項
  - ① ストレスチェック制度に関する取組への準備
  - ② 一定の危険・有害な化学物質（SDS 交付義務対象物質）に関するリスクアセスメントの実施に向けた環境整備
  - ③ 職場における受動喫煙防止対策の推進
- (2) その他の重点事項
  - ① 労働者の心の健康の保持増進ための指針などに基づくメンタルヘルス対策の推進
  - ② 過重労働による健康障害防止のための総合対策の推進
  - ③ 職場における腰痛予防対策の推進
  - ④ 溶剤、薬品などによる薬傷・やけどなどの防止

温暖化防止いわて県民会議では、電力危機となる7～9月に節電等の取組みを行うこととしています。

実施した項目にチェックを入れるなど簡単なものですので別添の様式にて9月23（金）日までに報告していただきますようよろしくお願いします。



## 太陽光パネルのリサイクル

INS環境リサイクル研究会の講演会が7月9日（土）に岩手大学で開催され、会員の㈱環境保全サービスの狩野公俊さんが「使用済み太陽光パネルのリサイクル」と題して独自に開発した分離設備の活用やリサイクルの需要予測などについて講演されました。

使用済み太陽光パネルを破砕し、熱をかけないでガラスを剥離、残りを粉砕、樹脂を取り出すという一連の作業を行う設備ですが、成分として銀が含まれており、分離技術が高度化するなど更に進化していることがよく分かりました。

リサイクルのコスト面に関しても明快な解説があり、会場からの発言も続きました。





# 視察研修

10月13日(木)～14日(金)に視察研修を予定しています。今回は、埼玉県三芳町で地元に着した環境保全活動を行っている石坂産業㈱です。

東京の名所や話題のスポットにも立ち寄る予定です。別途ご案内しますのでご参加をお待ちしています。先着20名です。



# 排出事業者等説明会

今年度の排出事業者等説明会開催日が決まりました。今回は建設業や産廃業等の方々を対象になります。後日岩手県から正式に案内があります。

- 11/15(火) 宮古市民文化会館
- 11/16(水) 岩手県釜石地区合同庁舎
- 11/21(月) アンバーホール(久慈市)
- 11/22(火) 二戸市民文化会館
- 11/24(木) リアスホール(大船渡市)
- 11/25(金) あえりあ遠野
- 11/28(月) Zホール(奥州市)
- 11/29(火) 一関文化センター
- 12/6(火) さくらホール(北上市)
- 12/7(水) 盛岡市民文化ホール

※13:30 受付開始 説明会 14:00～16:00



# 労働災害防止計画

産業廃棄物処理業の労働災害は、全産業の平均と比べて数倍も率が高く深刻な状況です。このため全国産業廃棄物連合会傘下のすべての都道府県協会が「労働災害防止計画」を策定することになりました。今年度中に計画をまとめ来年度から運用する予定です。アンケートを皆様にお願ひし、それをもとに計画を作り上げるという手順ですのでご協力をお願いします。



# 産廃処理助成事業募集

## 1 対象となる事業

- ①3Rに関する技術開発事業又は環境負荷低減に関する技術開発事業
- ②高度技術を利用した3R又は高度技術を利用した環境負荷低減施設の整備事業
- ③上記①、②に関する起業化のための調査事業
- ④バイオ燃料認定研究開発事業
- ⑤小型家電リサイクル認定研究開発事業

## 2 助成の概要

- ①実施期間:原則として平成29年4月～1年以内。
- ②助成額:
  - ・技術開発・・・・・・・・・・最高500万円
  - ・高度技術施設・・・・・・・・・・最高500万円
  - ・起業化調査・・・・・・・・・・最高50万円
  - ・バイオ燃料認定研究開発事業・最高500万円
  - ・小型家電リサイクル研究開発事業・最高500万円
- ③助成率:起業化調査については、助成対象事業に要する費用の3分の1以内、その他は助成対象事業に要する費用の3分の2以内。

3 応募先:産業廃棄物処理事業振興財団技術部  
(<http://www.sanpainet.or.jp>)

4 応募締切日:平成28年10月31日(月)



# トリクロロエチレン基準改正

トリクロロエチレンに関する特別管理産業廃棄物の判定基準が9月15日から次のとおり改正されます。

	現行	改正後
廃酸・廃鹼(含有)	3 mg/l	1 mg/l
汚泥・処理物(溶出)	0.3 mg/l	0.1mg/l

※ 超過は特別管理産業廃棄物に該当

また、最終処分場の排水、周縁地下水についても9月15日から次のとおり改正されます。

	現行	改正後
最終処分場排水基準	0.3 mg/l	0.1mg/l
周縁地下水基準	0.03 mg/l	0.01mg/l



# 事務局便り

## 【9月行事予定】

8日 地域協議会事務局長会議(郡山市)  
20～21日 経営者・管理者向け中上級研修会  
(岩手県自治会館)

27日 理事会(アイーナ)  
27日 安全衛生委員会(アイーナ)

## 【今後予定の行事】

10月13日～14日 視察研修(埼玉県)  
10月26日 会長杯ゴルフコンペ(9月中案内予定)  
10月27日 北海道・東北地域協議会(盛岡市)